

モリメイトの里山づくり

モリメイト通信

発行 2017年 10月 31日

通算 176号

三重県上野森林公園モリメイト

本気で遊ぼう！モリメイト

10月5日(木曜日) 枯れマツの除伐とモリメイト花壇の整備

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、野口、山本、鈴木明

計9名】



午前中、女性陣は、モリメイト花壇の枯れた花を切り、土を耕し、肥料を入れて、テルスターとパンジーを植えた。男性陣は、音楽会の舞台の背景を作るための丸太を運んだ。そ



の後、毎年、音楽会の舞台を華やかにしてくれる案山子(かかし)を修理し、新しい衣装を着せてあげた。

午後からは、森林公園入口の通路の両側の枯れマツを3本除伐し、枝を落とし、幹を短く切って処理をした。



10月11日(木曜日)「森の音楽会」の舞台作りと「クヌギの森作り」予定地の整備

【参加者：池本、梶川、芝田香、鈴木哲、中、野口、山本、吉田、鈴木 計9名】



午前中は森の音楽会の舞台作りを行った。音楽会当日の天気は、かなり高い確率で雨という予報が出ていたので、すでにある木を利用して簡単に作れる場所に変えることにした。台を運んで並べた後、杉の丸太で背景の骨組みを作るところまで行った。



午後からは、クヌギの森作りの予定地を整備し、その時に出た枝を「森の音楽会」の背景に利用した。



10月12日(木曜日)「森の音楽会」舞台作り

万年池前の橋の取り換え



【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、野口、山本、鈴木明 計9名】



クヌギの森作りの予定地で整備した時に出了た枝を、昨日作った骨組みにつけていく作業を行った。枝をつけやすいように下の方に網を張り、シュロ縄で結んでいった。毎年行っていることなのでみんな慣れた手つきで作業は進んでいった。今年は例年の半分ほどの高さということもあり午前中で完成。

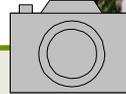


午後からは万年池の前の橋が朽ちていたのを、舞台用に用意していた丸太を使って橋を付けかえた。

「90%雨」の予報を覆すことは至難の業であるが、「晴れてくれますように」とテルテル坊主に願いを込めて写真を撮ることにした。



残念ながら、「14回森の音楽会」は雨のため中止



10月18日(水曜日)

舞台の解体と、「クヌギの森作り」準備、モリメイト会議



【参加者：梶川、芝田香、鈴木哲、中、山本、鈴木明 計6名】

計6名】

今週は水曜日だけ雨が降らないという予報であったので、活動日を1日繰り上げ、森の音楽会の舞台を片付け、背景を解体した。1時間ほどで完了したので、「クヌギの森作り」の植樹予定地へ移動した。草刈り、チップーがけがしやすいように細い枝と太い枝の切り分け、竹を割ってクヌギを植える場所の目印作りなどの作業を行った。

10月25日(木曜日)

「クヌギの森作り」予定地の整備完了

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、野口、山本 計8名】

長い停滞前線による雨も終わり、2週間ぶりに青空を見ることができた。「クヌギの森作り」の植樹予定地の整備を行った。久しぶりのチップー機の活躍で大量の枝葉を処理することができた。太い幹の運搬、ササや木の生え際の除去など、各メンバーが作業を効率よく進めていき、綺麗に整備された。最後にクヌギを植樹するところに2メートル間隔で目印を立て、11月5日のクヌギの植樹を待つのみである。

